「日本、より米国寄りに」

東信美濃加茂・加茂経済倶楽部 高橋洋一さん講演

東濃信用金庫の取引先でつくる「東信美濃加茂・加茂地区経済倶楽部」の第7回総会・講演会・懇親会が19日、美濃加茂市太田町のシティホテル美濃加茂で開かれ、元内閣府参事官で嘉悦大教授の高橋洋一さんが「経済・金融・安全保障これからの日本はどうなるのか」をテーマに講演した。



講演する高橋洋一さん＝美濃加茂市太田町、シティホテル美濃加茂

鈴木登会長をはじめ、会員や地元の8市町村長ら計約120人が参加した。

高橋さんは、株式市場の株価を通して経済や国際情勢について解説した。渡米した岸田文雄首相とバイデン米大統領が出した日米首脳共同声明について、「これまで日本は、米国のアジアの地域パートナーだったが、これからはグローバルパートナーという言い方に変わった。これは『地球の裏まで日本は米国について行きます』という感じ」と自身の見解を述べた。

イランによるイスラエルへの大量のミサイル攻撃を受け、先進7カ国（G7）首脳がイランを非難する声明を出したことについては、「ちょっと前なら日本は『日本を除くG6でやって下さい』と言ったと思うが、日本の中東政策は米国寄りにかじを切った」と、日米首脳会談に伴う影響を解説した。（沢野都）

無断複製・転載を禁じます